



経営学部同窓会通信

発行・法政大学経営学部同窓会
 発行人 岩井 昭(会長)
 編集人 中西文行(広報)

〒102-8160
 東京都千代田区富士見2-17-1
 ボアソナード・タワー 17階経営学部資料室
 TEL・FAX 03-5382-9344
<http://www.houseikeidousoukai.com/>



十月十九日(水)の18時40分からボアソナードタワー26階のスカイホールで、経営学部同窓会主催の「トップマネジメントセミナー」が開催されました。

本セミナーは毎年秋の同窓会恒例行事となっており、本年も昨年同様「共催」経営学部学術ゼミナール委員会(後援)経営学部教授会及びキャリアアセンター【協賛】一般社団法人 法政大学校友会での開催でした。セミナーの開催にあたり、主催者の岩井会長、次いで教授会から奥西学部長、

トップマネジメントセミナー 2016

大学を卒業して3年、25歳でインターネット業界で起業 大型M&Aをするまで

赤坂氏は一九八三年生まれで二〇〇六年に本学を卒業されましたが、在学中は前経営学部長の竹内先生のゼミを受講されておりました。また博報堂C&Dでインターンシップ(就業体験)を経験し卒業後はイメージ・ネットに入社、ECサイト(電子商取引)のメディア収益化に携わられます。二〇〇九年十月には株式会社エウレカを設立しており、エウレカは現在フェイスブックを使ったマッチングサービス「Paris」やカップル向けアプリ「Couples」などを提供し

「起業家への道」

赤坂氏は一九八三年生まれで二〇〇六年に本学を卒業されましたが、在学中は前経営学部長の竹内先生のゼミを受講されておりました。また博報堂C&Dでインターンシップ(就業体験)を経験し卒業後はイメージ・ネットに入社、ECサイト(電子商取引)のメディア収益化に携わられます。二〇〇九年十月には株式会社エウレカを設立しており、エウレカは現在フェイスブックを使ったマッチングサービス「Paris」やカップル向けアプリ「Couples」などを提供し



学術ゼミナール委員会の川内委員、協賛を頂いた校友会から豊田副会長に、それぞれご挨拶をいただきました。

今年の講師には、法政大学経営学部経営学科OBで新進気鋭の起業家の赤坂優氏をお迎えしました。本年の演題は「大学を卒業して3年、25歳でインターネット業界で起業、大型M&Aをするまで」でした。

以下、講演の要旨につきましてご報告させていただきます。

「行動は無敵である」

- ・人生は限られた短い時間だ。だから時間は無駄に使わない。
- ・例えば3年後に起業すると決めたら、3年の時間で何をするかを具体的に思考する。
- ・あらゆるライフスタイルのプラットフォームをスマートフォンで実現する
- ・がむしゃらに働いて営業のトップになったら、一流会社からスカウトのオファーが来る。
- ・経営理念とかなんか無い、走りながら考えるのだ。
- ・最近急速に発展を遂げている企業は皆インターネット媒体でのウェブ関係だ。
- ・重厚長大の大企業には長年の経験値があるが、スマートフォンやウェブサイトの企業には10年くらいの経験値しかないのだから、もしかしたら追い付ける。
- ・米国には既に存在するが、日本ではまだ存在しないウェブサービスを日本で展開すればビジネスチャンスはある。
- ・世界中の富の偏在についての考察、日本での貧富の格差もさらに開いていくのではないか?

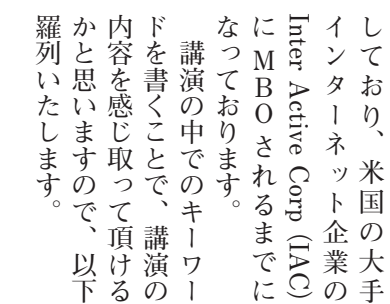
「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)



「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)

「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)

「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)



「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)



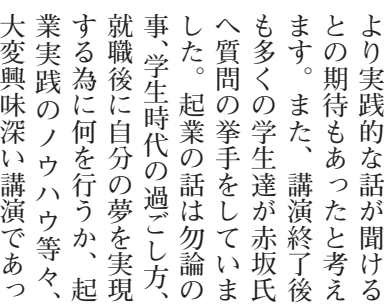
「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)



「信なくば立たず、信は全ての素なり」

セミナー参加の学生達からすると年齢も近く、より実践的な話が聞けるとの期待もあったと考えます。また、講演終了後も多くの学生達が赤坂氏へ質問の拳手をしていました。起業の話は勿論のこと、学生時代の過ごし方、就職後に自分の夢を実現する為に何を行うか、起業実践のノウハウ等々、大変興味深い講演であったと思います。

講演終了後、現役学生を交えて懇親会を行いました。

経営学部同窓会は、今後も現役学生達に役立つ業界情報を提供するべく努力をして参ります。諸先輩の皆さまのご協力を何卒よろしくお願い致します。

三海 眞一(昭和49年卒)

平成二八年度 経営学部同窓会総会等報告

平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六

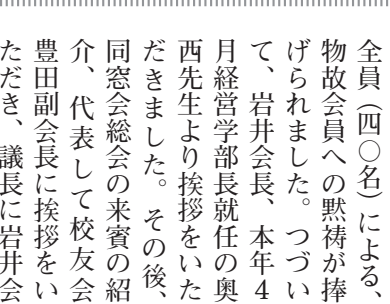
平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六



平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六



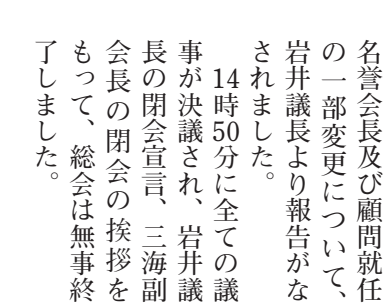
平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六



平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六



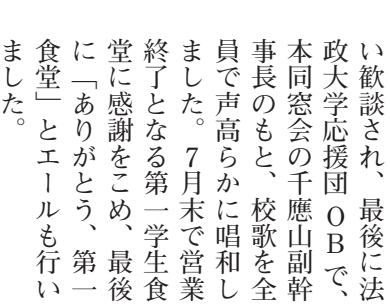
平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六



平成二八年度経営学部同窓会総会・講演会・懇親会が、去る七月九日(土)14時より市ヶ谷キャンパスで開催されました。

一、定期総会
 58年館5階855教室にて定刻14時より合同副会長の司会により開会が宣言され、議事進行前に総会出席者全員(四〇名)による、物故会員への黙祷が捧げられました。つづいて、岩井会長、本年4月経営学部長就任の奥西先生より挨拶をいただきました。その後、同窓会総会の来賓の紹介、代表して校友会豊田副会長に挨拶をいただき、議長に岩井会長を選任し、議事進行に移りました。

〈第一号議案〉二〇一五年度事業報告及び決算承認の件
 二〇一五年度事業報告について三海副会長、二〇一五年度決算及び剰余金の処理について倉林事務局長より報告がなされました。

つづいて、飯塚会計監査役より、今期の当該法人の業務の執行及び財産の状況について、適正である旨の監査報告がなされ、その後、採決を行い賛成多数の拍手にて承認されました。

〈第二号議案〉二〇一六

「二〇一六年秋季入学の経営学部 GBP に関して」

経営学部長 奥西好夫

二〇一六年九月、英語学位課程、グローバルビジネスプログラム（GBP）がスタートしました。入学定員は10名、経営学科内の一（いち）プログラムという位置づけですが、経営学の主要分野を網羅した本格的なカリキュラムを持つ課程です。志願者集めも比較的順調で、定員と同じ10名が入学し、出身国は日本をはじめ、中国、台湾、マレーシア、フィリピン、インド、メキシコと多岐にわたっています。



GBP の設立が具体的に検討されたのは今から約3年前、二〇一三年の秋です。理事会は、文科省の「グローバル30」（13大学が採択）の後継プログラムで

ある「スーパーグローバル大学（SGU）」への応募準備に取りかかっています。私は当時、そのための作業委員会に参加しましたが、総論賛成でも自学部が何か新しいことをやるのは消極的という学部が大半でした。経営学部も、当初はGIS（二〇〇八年にスタートした英語による授業のみを行う学部を拡充し、それに協力するというスタイルの方が現実的という立場でした。しかし、それでは申請書のインパクトが足りないという理事会サイドの意向を受け、学部内で再度検討した結果、学部独自の英語学位課程を設けることを決めたのです。その後、二〇一四年五月にSGUの文科省申請を行い、同年九月に法政大学を含む全国37大学が採択されました（※）。

GBP のカリキュラムは、基礎科目（いわゆる教養科目）、専門教育科目、連環科目の三つに区分されます。このうち専門教育科目は、主に一年次生が履修する専門基礎科目、二年次生以降が履修する専門科目、主に二年次生以降が履修する特殊講義、GBP科目で構成されています。専門基礎科目や専門科目は、組織、戦略、会計、ファイナンス、マーケティング、オペレーションズ・マネジメントなど経営学の主要分野を全てカバーしています。また、GBP科目はワークショップ、インター

ンシップ、ゼミなどで構成され、日本企業の経営の実態をより深く学んだり、自ら経験したりする機会を提供するユニークなものです。こうしたカリキュラムによって、学生には英語でビジネス活動ができる能力と日本の経営に関する深い理解力を身につけてほしいと願っています。

実際の入学者の声をいくつか紹介しましょう。「英語で日本の経営について学べる大学はほかに見当たらなかった」「日本企業の実際に触れられるのがよい」「他の留学生との交流が楽しい、日本人学生もとても親切だ」「将来のキャリアが何であれ、GBPは素晴らしい第一歩になる」。私としては、まだまだこれからだと思いますが、こういう学生の声を励みにさらに努力していきたいと思えます。

富士見ゲート

外濠の桜並木を望む

半世紀以上にもわたり、市ヶ谷キャンパスの顔として多くの法大生に親しまれてきた55・58年館に代わるべく、二〇一六年九月にオープンしたのが、「富士見ゲート」です。



1階の学生ホールには、かつて58年館学生ホールの壁に掲げられていた「有朋自遠方来、不亦楽乎」のレリーフが復刻され、掲げられています。多くの卒業生がその存在を懐かしむレリーフですが、一九八〇年代には姿を消してしまっていただけに、30年以上の時を経ての復刻となりました。同じ1階には、喫茶店「オレンジカフェ」があります。本学では珍しく、コーヒー専門店「LAVAZZA」による営業となつています。店内にはおしゃれなアートが飾られ、窓際の席からは、外濠の桜を見ることができます。開花時期には絶好のお花見ポイントとなること間違いなしです。

3階には、学生食堂「つどひ」があります。55・58年館にあった第一食堂・第二食堂は、いずれも地下にありましたが、この「つどひ」は外濠・キャンパスに面して眺めも良く、外光がふんだんに差し込み、開放的なイメージがあります。また、ハラル対応食など、グローバル化にも対応したメニュー提供も行われています。さらに、「つどひ」には外濠に面したテラス席が用意されています。外濠の桜を一望できるテラス席は、桜の開花時期には多くの法大生でにぎわうことでしょう。富士見ゲートは4階・5階にも、テラス席こそありませんが、窓から外濠を一望できるようになっており、大きな魅力の一つとなっております。



6階には、「富士見屋上庭園」があります。ここには、狭いながらも立ち入り認められた芝生が設置されています。日差しを浴びながら、緑を肌で感じられる屋上庭園は、都心に位置する市ヶ谷キャンパスにおいて、貴重な癒しの空間となっております。

行事予定

各行事は開催する二週間前程度を目安として、同窓会ホームページ（法政大学経営学部同窓会にて検索。または <http://www.houseikeidousoukai.com>）にてご案内しております。また行事終了後は、ホームページに写真とともに行事の内容を掲載しています。ホームページを定期的にチェックしていただきますようお願いいたします。

二〇一七年一月十日（火）経営学部広報委員会（学生主体）出席
二〇一七年一月二〇日（金）経営学部教授会との懇談会
二〇一七年一月二二日（土）公認会計士試験合格祝賀会
二〇一七年一月二八日（土）校友会主催「オール法政新年を祝う会」
二〇一七年三月二四日（金）経営学部卒業祝賀会
二〇一七年四月中旬 東京六大学野球応援観戦ツアー
その他、「昭和の香りを嗅ぐツアー」や「アメフト応援ツアー」「アジア諸国視察旅行」など各種行事を検討しております。会員皆様のご参加をお待ちしております。

編集後記

めつきり寒くなった師走。トップマネージメント・セミナーを10月に終えて、のんびり気分でしたら、もう同窓会通信の企画、編集校正、発送である。自宅から母校への外出は、寒暖に敏感となった体が躊躇するからまいる。黒田日銀の異次元緩和の下でも、デフレ環境に目立った変化は見られず、「貧乏暇なし」の諺どおり、私の自営業も忙しい割に懐も寒い。そのような中、母校に馳せ参じる現役諸氏の熱気を見ているとボーナスを懐かしく感じる。今回は、写真撮影などに秀でた才能を発揮してくれた某編集委員が諸般の事情で戦線を離脱、少数精鋭に拍車がかかったが、佐藤理事がお忙しい中、企画、編集など随所で支援してくださり本当にありがたかった。感謝感激である。正月の駅伝に例えるならば、有ランナーがアクシデントで倒れる中、急遽、ベテランランナーが助っ人に現れ、チームが完全優勝を果たした心境である。OB・OGの読者諸氏にも参画を切にお願いしたい。

箱根駅伝だより

箱根の襷は掴んだ。目指すはシード権獲得だ！

二〇一七年一月二日、三日に開催される93回目の箱根駅伝。予選会で4位に入り2年連続となる本大会出場を決めた。但し予選会はあくまで通過点に過ぎない。目標は4年ぶりの「シード権獲得」だ。沿道で、お茶の間で、オール法政一丸となって応援しよう！応援場所に関する情報は十二月二十五日以降「法政大学後援会」ホームページにて順次公開されます。松本 弘（平成6年卒）

中西文行（昭和53年卒）

柴岡義則（平成5年卒）